

2015年11月13日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
野村證券株式会社

ダイバーシティ&インクルージョン推進のための専任組織の新設について

野村ホールディングス株式会社(グループCEO:永井浩二、以下「野村ホールディングス」)および野村證券株式会社(代表執行役社長:永井浩二、以下「野村證券」)は、女性、シニア、外国籍社員等、多様な社員の活躍を推進するための専任組織として、野村ホールディングスにグループ・ダイバーシティ&インクルージョン推進室を、野村證券にダイバーシティ&インクルージョン推進室をそれぞれ新設します。

新設部署では、さまざまな社員がそれぞれの個性や能力を発揮して活躍するための環境作りをさらに進めるとともに、多様な社員が組織運営や意思決定に参画することを通して、優秀な人材の確保と新たな価値の創出を図っていきます。

野村グループは「最大の財産は人材」との考えのもと、社員一人ひとりが自らの持つ能力や個性を発揮して活躍できるよう、ダイバーシティ(多様性)&インクルージョン(一体性)を推進しています。国籍、人種、性別、性自認、性指向、信条、社会的身分、障がいの有無など、さまざまなバックグラウンドや価値観を持つ社員が、互いに認め合い、円滑なコミュニケーションによって、さまざまな考え方・見方をビジネスに反映させることで、お客様の多様なニーズに応え、より付加価値の高いサービスを提供することができると考えています。

なお、野村證券では、女性の活躍を推進するため、女性がさまざまなライフイベントと仕事を両立させていきいきと長く働ける職場作りを目指し、2020年までに女性マネジャーの人数を550名とする数値目標を定めています。新設部署では、野村グループにおける両立支援制度の拡充、キャリア形成のための女性社員への支援・フォロー、国内外における挑戦と活躍の機会提供など、より多くの女性社員の活躍を促す役割も担っていきます。

野村グループのこれまでのダイバーシティ&インクルージョンの取り組みは、野村ホールディングスのホームページでご覧いただけます。

<http://www.nomuraholdings.com/jp/csr/citizenship/employee/di.html>

以上